



「ポータブルデジタルノードモード」

「あんでな3」企画
JM1PKK：川村

■はじめに

この資料は、WIRES-X ポータブルデジタルノード局を立ち上げた時のまとめです
皆さんをワイヤーズにお誘いしたく作成しました

※PDN運用やルーム開設はWiresのIDが必要です

※WIRES-X PDN開設には、対応するC4FM無線機が必要です

※電波の到達範囲にアクセスポイントがあれば、ID不要 C4FM無線機でWIRES-Xを利用出来ます

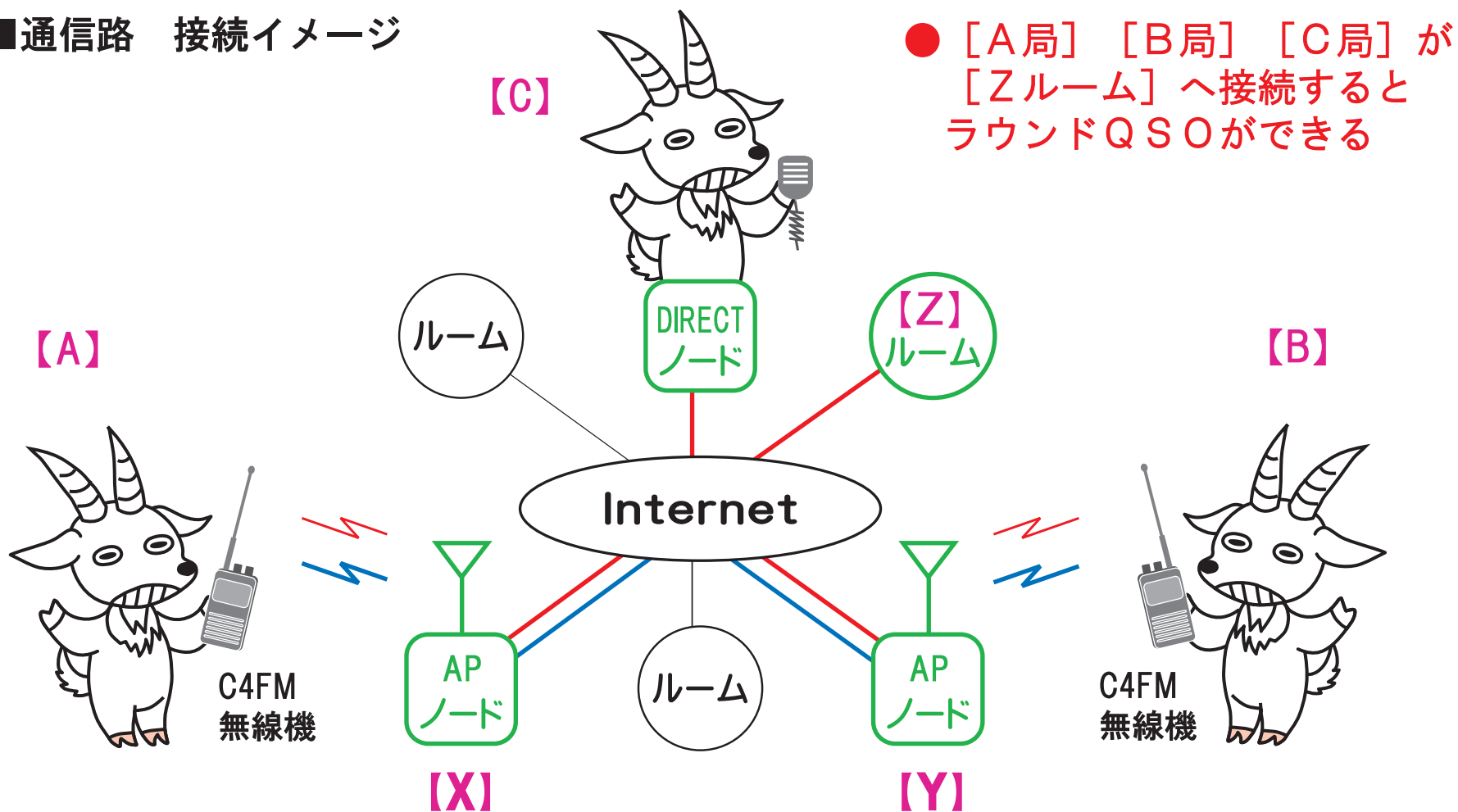
※アナログ運用には、あまり触れていません

■ポータブルデジタルノード とは？

- ・ インターネットへ接続したWIRES-X対応無線機とPCで「ポータブルデジタルノード局」を構成する
- ・ インターネット通信で「ノード局」「ルーム」と接続する
- ・ 接続先ノードがアプローチポイント（AP）なら、そのAPにアクセスできるC4FM トランシーバーとQS0が可能
- ・ 大きなアンテナや大きな出力がなくても、世界中のアマチュア無線局とQS0できる

WIRES-X

■通信路 接続イメージ



[A局] は [X-APノード局] へアクセスしてWires-Xへ接続し、
[Y-APノード局] のノードIDを指定して [Y-APノード局] と接続すると
[B局] とQSOができる このとき [B局] は普通のC4FM通信

WIRES-X

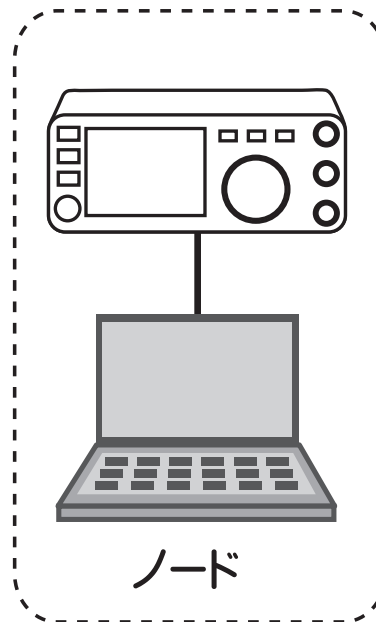
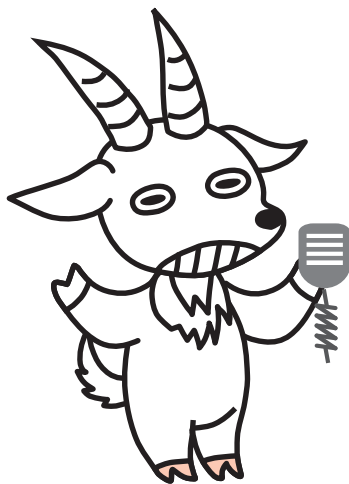
■モードと運用形式

「ポータブルデジタルノードモード」でセットアップします
ダイレクト運用、アクセスポイント運用、いずれかに設定します

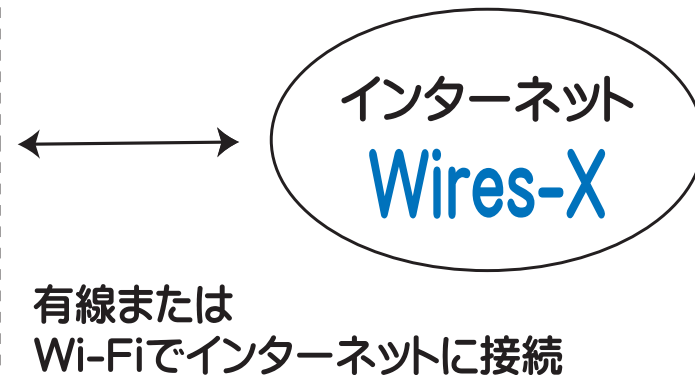
インターネットに接続した、WIRES-X「デジタルノード局」や「デジタルルーム」や
アクセスポイントで中継された無線局と接続出来ます

※アナログに対応するには「ポータブルHRIモード」でセットアップします

電波の送受信は無し



PDN ダイレクト運用

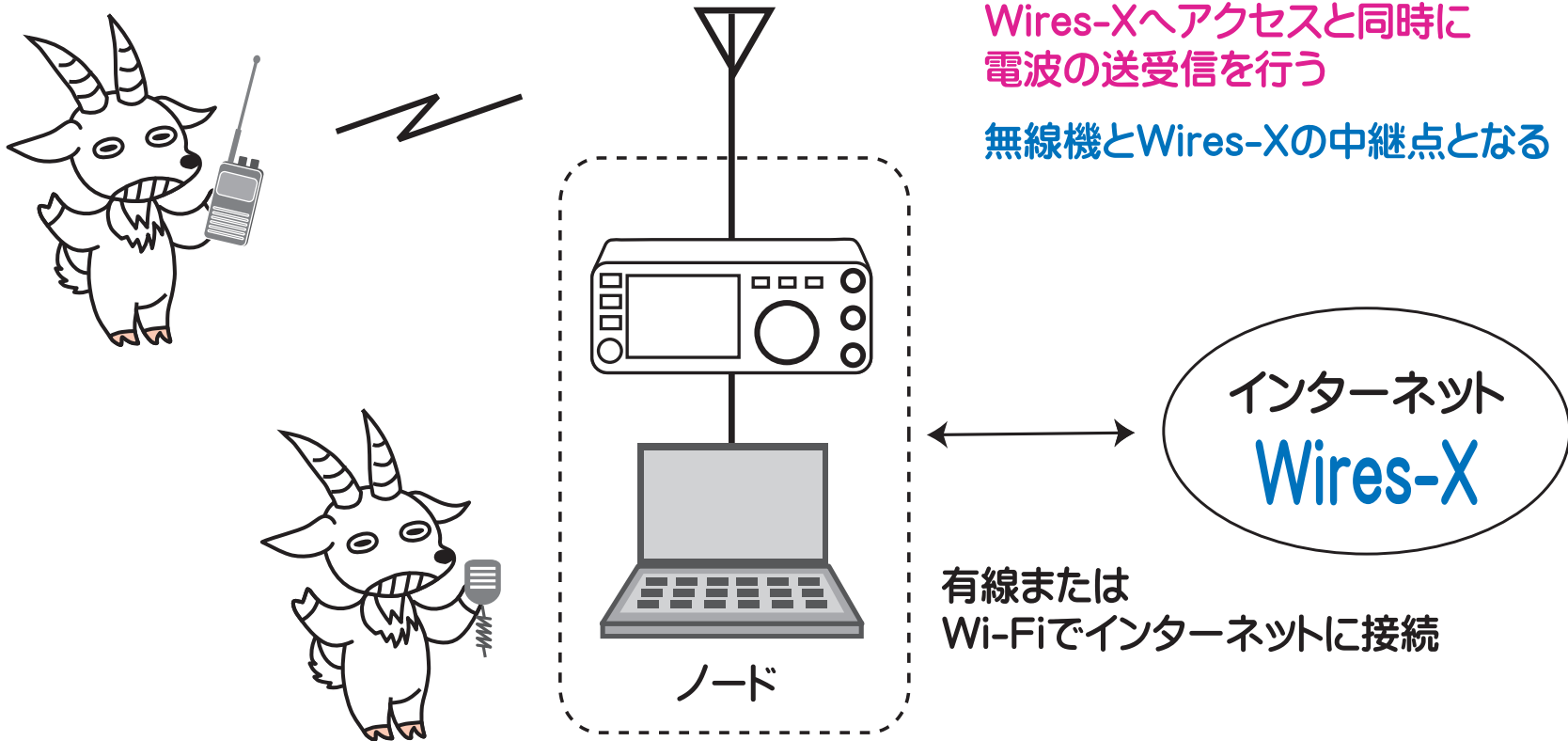


インターネット
Wires-X

有線または
Wi-Fiでインターネットに接続

WIRES-X

PDN アクセスポイント運用

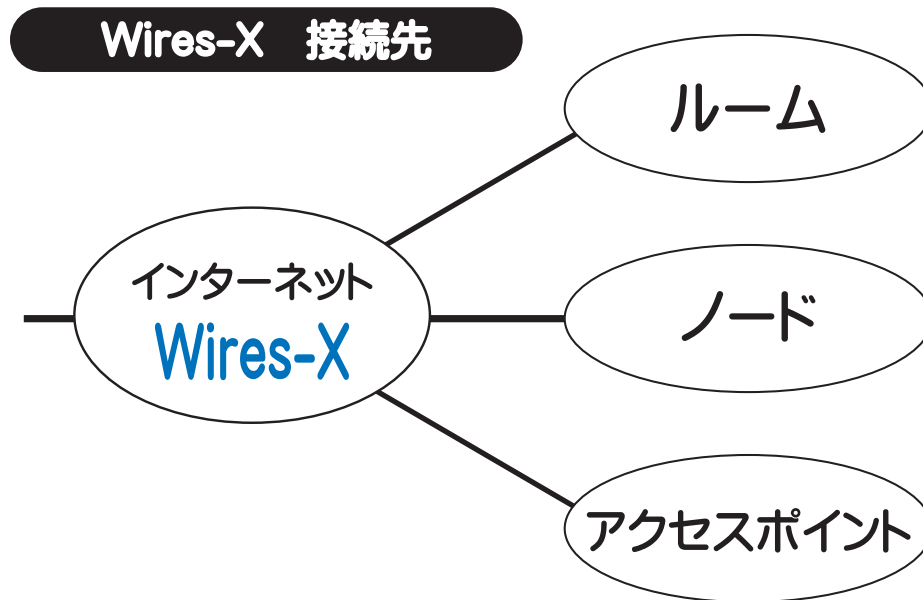


WIRES-X

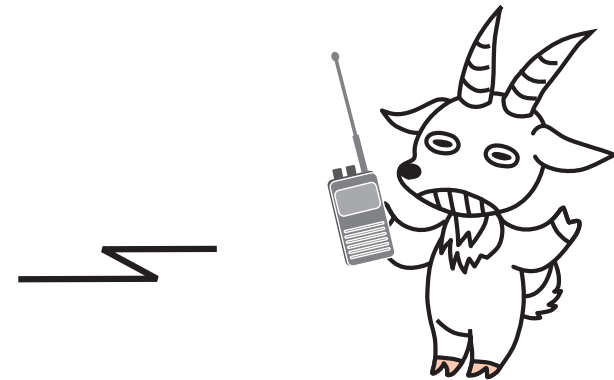
■ルーム

インターネット上にあるコミュニティ
複数のノード局が同時に接続でき、ラウンドQSOが可能です

※ルームを開設するには「HRI-200」が必要



インターネット上に開設された
「ルーム」 同時に複数局が
アクセスできる



WIRES-X

■ J01ZSM-ND 開設・運用情報

Wires-X ノードID #10977

Wires-X ルームID #20977 ハムラーズルーム

<構成>

- ・ RIG FTM-100DH
- ・ 接続キット HRI-200
- ・ PC

<運用>

- ・ デジタル専用
- ・ アクセスポイント運用
- ・ 430.94MHz C4FM

□ JM1PKK-ND 開設・運用情報 ノードID #39744

<構成>

- ・ RIG FTM-200D
- ・ PC

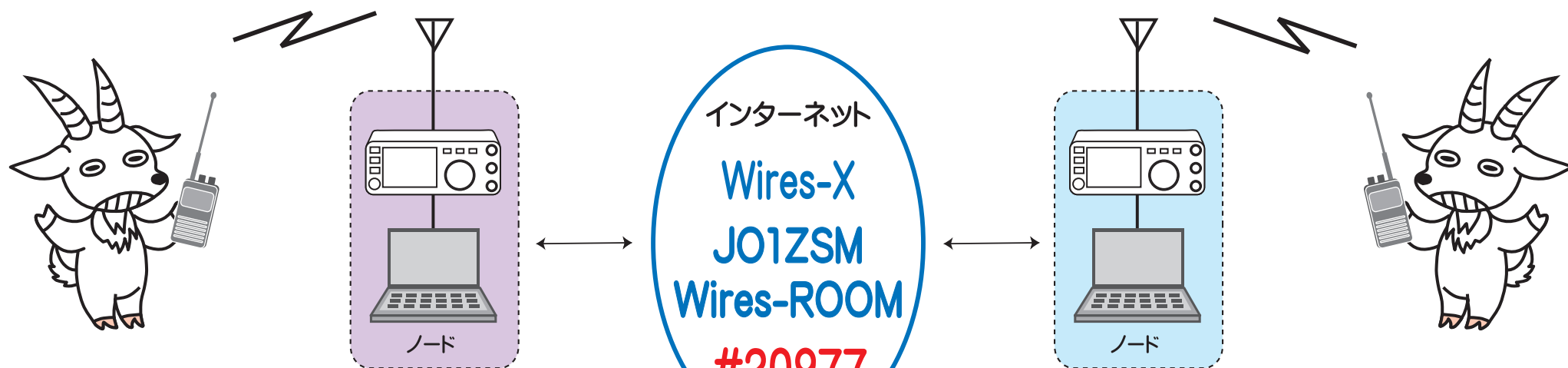
<運用>

- ・ PDN ダイレクト運用

WIRES-X

JM1PKK-ND / ゆとろぎ

～ JO1ZSM Wires-ROOM



①430.92MHz で
Wires-Xへアクセス

②JO1ZSMルーム
#20977へ接続

JM1PKK-ND

ゆとろぎのWIFIに接続

AP 430.92MHz

#10977

JO1ZSM-ND

AP 430.94MHz